

12月10日(火)〜平成26年1月3日(金)

「年末年始特別警戒」実施中

犯罪が起こりやすいこの時期、印西警察署と関係団体では、12月10日(火)にイオンモール千葉ニュータウンで年末年始特別警戒出動式を実施。「印西市防犯組合」も参加して防犯意識の向上と被害防止を呼びかけました。期間中、パトロールや交通取り締まりなどを強化しますが、みなさんも犯罪の被害に遭わないよう注意し、楽しい年末年始を過ごしましょう。

ひったくり被害を防止!

いつもより多くの現金を持ち歩く機会が多い年末年始。ひったくりに注意しましょう。
◆後方から、バイクの音が聞こえてきたら、振り返り警戒する。
◆バッグは、たすきがけにする。
◆手荷物は、車道と反対側の手に持つ。
◆自転車のかごには、ひったくり



▲少しの工夫で犯罪防止に

り防止ネットを活用する。
◆人前で財布を見せることは避ける。
自動車・自転車盗難被害を防止!

千葉県は自動車盗難件数が全国ワースト1、市内でも被害が多発しています。
自動車盗難の2割が鍵を付けたままの被害であり、約5割が駐車場で発生しています(千葉県警察調べ)。

◆自動車に駐車する場合は、短時間でも必ずエンジンキーを抜いて、ドアを施錠する。
◆盗難防止装置を装着するなど、被害防止に努める。
◆自転車は、決められた場所に

空き巣被害を防止!

泥棒の約7割が窓から侵入し、約3割が無施錠箇所から侵入しています(千葉県警察調べ)。
◆窓には補助錠を使用するなど、2つ以上の鍵を設置する。
◆短時間の外出でもこまめに施錠する。2階以上の高層階でも必ず施錠する。



▲こまめな施錠を心がけましょう

車上ねらいを防止!

◆自動車を駐車する場合は、できるだけ明るい場所に駐車する。
◆自動車から離れる場合は、窓を完全に閉め、必ずドアを施錠する。また、短時間でも車内に

バッグや貴重品を置かないようにする。

振り込め詐欺 被害防止の4つの心得

- ①「電話番号が変わった」は詐欺
息子などのふりをする犯人は、あらかじめウソの電話番号を伝え、本当の息子などと連絡を取らせないようにします。
- ②「電車で鞆を忘れた」「すぐにお金が必要」は詐欺
「すぐに」「いつまで」などと言われると人は慌てるものです。それが犯人の手口です。
- ③「カードを預かる」「暗証番号を教える」は詐欺
犯人は警察官や銀行関係者を名乗り、キャッシュカードをだまし取ろうとします。
- ④「知り合いが取りに行く」「振り込んで」は詐欺
息子でないことがばれないように、他人を利用して顔を見せません。

手口が複雑多様化しており、誰でもだまされる可能性があります。「わたしは絶対大丈夫!」と油断せず、お金の話がでたら家族に確認するか警察に相談しましょう。
印西市民安全課安全パトロール班 (☎内線713)。

有料自転車駐車場窓口の年末年始のお休み

12月29日(日)〜平成26年1月3日(金)の間、受付窓口は、お休みです。また、施設の故障などがあった場合は左記へご連絡ください。
印西市民安全課安全パトロール班 (☎01599621832)。

川村一幸氏(小林)が旭日双光章を受章



▲川村一幸氏

川村氏(73歳)は、平成7年4月から4期16年の永きにわたり、印西市議会議員として同市の発展に尽力されました。

この間、印西市議会議長をはじめ、同市議会運営委員会委員長、同市議会都市建設常任委員会委員長、同市議会ニュータウン等対策特別委員会委員などの要職を歴任されたほか、印西地区環境整備事業組合議員、印旛郡市広域市町村圏事務組合議員なども務められ、地域住民の福祉向上に貢献されました。

児童虐待防止キャンペーンを実施しました

去る11月2日「いんざい産業まつり」(BIGHOP)の会場で、市の民生委員・児童委員、主任児童委員の児童担当の児童専門部会が、千葉県児童家庭課と共催し、11月の「児童虐待防止推進月間」に合わせ、啓発物品を来場者に配布しました。

当日は、高校生ボランティア(印旛明誠高校)にもご協力いただきました。



▲会場で啓発物資を手渡す民生委員・児童委員、主任児童委員

児童専門部会では、そのほか地域の児童健全育成のための活動をしています。

【出し方】

揚げカスなどを取り除き、ペットボトル(よくすすいで乾かした)に入れ、キャップをしっかり閉めて持参してください。ただし、古くなって使えない未使用の油は、容器を開封せずに、そのままで結構です。

【回収場所】

▶市役所クリーン推進課▶船穂コミュニティセンター▶中央公民館▶永治プラザ▶小林コミュニティプラザ▶ふれあい文化館▶中央駅前地域交流館▶保健福祉センター▶印旛支所▶本笠支所▶印旛公民館▶滝野出張所▶平賀出張所▶木刈フレンドリープラザ▶本笠公民館
※各施設とも休館日に注意。
☎クリーン推進課クリーン推進班 (☎内線 383)。

新ごみの分別大事典シリーズ② 廃食油のリサイクル

天ぷらなどの揚げ物に利用された後、排出される廃食油。各家庭から出る廃食油の量は少なく、家庭によっては紙に染み込ませたり、凝固剤を用いて、「燃やすごみ」として出されているのではないのでしょうか。
しかし、廃食油は、インクの原料などにリサイクルすることができます。
市では、次の公共施設において、各家庭からの廃食油の受け入れを行っていますので、みなさんのご協力をお願いします。
昨年度においての回収量は、市全体で5,100 kg。これらは専門業者に買い取っていただき、市の収入となっています。